

平成 29 年 12 月定例会 市長提案説明

12 月定例会の開催に当たりまして、所信の一端を申し上げますとともに、今議会に提案いたしました議案の概要につきまして、御説明申し上げます。

はじめに、12 月 11 日は、「ドクタージャズ」として知られた外科医、故内田修氏の 1 周年忌を迎えます。日本の名だたるジャズミュージシャンたちを支援し続けてきた内田さんの寄贈により、本市はレコードや雑誌、オーディオ機器など、他に例を見ない貴重なジャズ資料を多数所蔵する街となりました。まさに「ジャズの街岡崎」の土台を作り上げたのが、内田さんといえます。先月は岡崎 JAZZ November (ジャズノーベーター) 2017 と題し、岡崎ジャズストリートをはじめ毎週末、市内各所でイベントが開催され、多くの方に楽しんでいただいたところであります。また命日の 12 月 11 日には、ゆかりのミュージシャンによる追悼の意を込めた公演が、りぶらホールで開催されます。今後も「ジャズの街岡崎」を市内外の多くの方に知っていただけるよう PR に努め、本市の魅力向上につなげてまいります。

次に、年々増加しております保育需要への対応についてであります。

公立保育園では、園舎の老朽化に伴い平成 28 年度から 2 か年の継続事業として進めてまいりました、山中保育園の園舎建替工事が先月末完成し、今日 11 日からいよいよ新しい園舎での保育を開始いたします。園舎建替え期間中は、竜谷保育園との合同保育を実施し、園児たちは毎日、元気に楽しく過ごすことができたと聞いております。両園の保護者のみなさま、地域のみなさまのご理解とご協力に感謝するとともに、これを契機として、両園の交流が今後ますます深まることを期待しております。さらに、JR 岡崎駅を中心とした南部地域におきましては、乳児保育の需要に即応するため、南部市民センター分館東隣に、乳幼児専用の保育園「南部乳児保育園」を新設いたします。9 月に着工した工事も順調に進み、来年 4 月には予定どおり開所出来る見込みであります。このほか、私立保育園に対しましては、美合保育園の園舎増改築工事に対し、建設補助を行っております。来年 4 月からは定員を 30 人増やし、230 人となることから、より一層の子育て支援に繋がることと思います。今後も保護者のみなさまが安心してお子さんを預けていただけるよう安全・安心な保育環境の充実と提供に努めて

まいります。

次に、国の事業認定を受け、平成 28 年度から 10 年間かけて行っていく歴史まちづくりの進捗状況についてお伝えします。本年 8 月から 9 月にかけて岡崎城本丸内におきまして、月見櫓^{やぐら}跡及びその周辺の発掘調査を行い、9 月 2 日の現地説明会では、市内外から多くの方にお越しをいただきました。今回の発掘調査により、これまで、絵図や古い写真でしか判らなかつた江戸時代の建物の状況や基礎構造について、その一端を明らかにすることができたのではないかと考えております。また、先月より、菅生曲輪におきまして、枳形跡の発掘調査を行っております。今後は、絵図や文献等の資料や、発掘調査の成果を基に、出来る限り史実に基づいた本物志向で整備を進めることにより、岡崎城跡全体の史跡としての価値を将来に伝えられるまちづくりを進めてまいります。なお、岡崎市歴史的風致維持向上計画の冊子につきましては、単なる計画書ではなく、本市の歴史を分かりやすく記した読み応えのある書物となっております。現在、まちづくりデザイン課で 9 月 15 日から一般販売も行っており、今日現在までで 67 冊販売されており、この種の本としては異例の売れ行きだそうです。市民の皆様にもさらに理解を深めて頂きたいと考えておりますので、関心のある方は是非お読みください。

ところで、11 月 25 日の土曜日に開催いたしました、乙川を 2 万個の青い LED 電球で埋め尽くす、中部日本最大級の光の祭典「岡崎 泰平の祈り」は公民連携の取り組みにより今年で 3 回目を迎えました。これを皮切りに様々な冬のイベントが開催されますので、ここでご紹介させていただきます。

泰平の祈りと同日の 11 月 25 日からは、岡崎公園におきまして本市の冬の風物詩「イエヤスコウ・イルミネーション」がスタートしております。年明けの 1 月上旬まで 16 万球の LED が公園内を幻想的に彩ります。

次に、昨年 12 月、市制施行 100 周年記念事業として開催しました「岡崎モータースポーツフェスティバル」は、市内外から 15,000 人ものみなさまにご来場いただき、大変な盛況でありました。自動車レースの最高峰である F1 に、日本人ドライバーとして初めてフル参戦した本市出身の中嶋悟氏を始め、ご子

息である中嶋兄弟によるデモンストレーション走行が、更なる誘客につながったと感じたところであります。本年度につきましては、「岡崎モーターフェスティバル」と改称し、レースのみならず、本市を支える自動車産業について、より理解と関心を持ってもらえる内容とし 12 月 17 日に中央総合公園で開催する予定です。もちろん中嶋ファミリーの豪快なデモンストレーション走行も予定されています。ものづくりの盛んな本市産業のPRと観光客誘客、交通安全の啓発を通じ、盛り上げてまいりますので、ご期待ください。

そして、イエヤスコウ・イルミネーション期間中の 12 月 23 日から徳川家康公が生まれた 26 日までの 4 日間は、市民のみなさまが企画・運営する実行委員会主催のイベント「家康公生誕祭」が開催されます。今年は 12 月 24 日のクリスマスイブが生誕祭のメインと伺っております。夏まつりに続き、市民のみなさまが参画され創り上げていくこれらのイベントに対しまして継続して支援を行ってまいりますので、みなさまも、ぜひ楽しんでいただきたいと思います。

冬のイベントの締めくくりとして、年明けの 1 月 14 日に岡崎城を背景に乙川河川敷において岡崎市消防出初式が盛大に開催されます。全国に 1 台しかない全地形対応車、レッドサラマンダーを始めとした消防車両による規律ある分列行進や臨場感ある救助救出訓練を披露するほか、クライマックスでは、乙川に向かって一斉に放水する雄大な景色を御覧いただけることと思います。また、出初式終了後には消防車両の展示などを実施いたします。大規模災害時に活躍するレッドサラマンダーや各種災害現場に出動する消防車両を目の前で見ることができ、親子でも一緒に楽しんでいただけます。出初式は消防機関の日頃の訓練の成果を形として市民のみなさまに披露する場であり、消防への信頼と理解を深めていただく絶好の機会でもありますので、ぜひ足を運んでいただきたいと思います。

以上のように本市の冬のイベントも大変充実してまいりました。春夏秋冬を通じた様々なイベントの定着によって、本市のブランド力の向上を目指し、賑わいの創出につなげていくことが重要なことだと感じております。泰平の祈りや家康公生誕祭のように民間活力を活用することで、地域の稼ぐ力も育まれてま

いります。公民一体となり、岡崎の魅力を活かし、ものづくりと並び、観光をもう一つの経済の柱とする「観光産業都市・岡崎」をめざし、市内外にアピールしていきたいと思っております。

それでは、続いて本議会に提案をいたしております議案について説明をさせていただきます。

まず、条例議案であります。制定条例といたしましては、市が行う土地区画整理事業に伴い、当該事業の名称、区域等を定める「西三河都市計画事業岡崎駅針崎若松土地区画整理事業施行規程」、水道事業及び下水道事業のより適正かつ効率的な運営を図るため、市長の諮問機関である審議会を設置する「岡崎市水道事業及び下水道事業 審議会条例」の2件であります。

次に一部改正条例といたしましては、公営住宅法の一部改正に伴い、収入申告等が困難な事情にある認知症等の入居者について、適正な家賃を決定する手続を定める「岡崎市市営住宅条例」、消防団員の処遇改善を図るため、費用弁償の上限額を引き上げる「岡崎市消防団条例」など8件、合わせて10件を提案させていただきます。

その他議案といたしましては、藤田保健衛生大学岡崎医療センターの用地を取得し、その土地を10年間無償で藤田学園に貸し付ける「財産の取得」及び「財産の無償貸付け」議案、東岡崎駅ペDESTリアンデッキの築造工事及び(仮称)乙川人道橋の上部工事の契約を行う「工事請負契約」議案、都市計画道路若松線の用地を取得する「財産の取得」議案など9件を提案させていただきます。

続きまして、補正予算議案であります。一般会計は6,182万1千円の増額、特別会計は1億6,608万7千円の増額、企業会計は3億6,766万5千円の増額補正をお願いしております。

一般会計の主なものとしましては、

総務費では、市役所西庁舎において、アスベスト対策工事が必要になったことに伴う庁舎整備工事請負費の増額、

民生費では、支給対象者が当初の見込みを下回ったことによる臨時福祉給付金の減額、

放課後等デイサービスの利用が当初の見込みを上回ったことによる 障がい

児通所給付費の増額、

衛生費では、保健所公用車駐車場の借地について、協議が整ったことによる土地購入費の計上、

商工費では、阿知和地区工業団地の造成予定地において、前年度実施した土質調査の結果により、より精緻な調査が必要になったことによる調査委託料の増額、

土木費では、土地開発公社取得済み用地を償還し、事業の進捗を図るための土地購入費の計上、

消防費では、消防本部庁舎において、アスベスト対策工事が必要になったことに伴う庁舎改修工事請負費の計上、

教育費では、六ツ美、東部、岩津の各市民センターにおいて、アスベスト対策工事が必要になったことに伴う市民センター施設整備工事請負費の計上などをしており、

これらの補正財源といたしまして、地方特例交付金、国庫支出金、繰越金などによりまして収支の均衡を図っております。

次に、繰越明許費につきましては、

庁舎修繕事業始め 6 事業につきまして、それぞれ年度内完了が見込まれないことから 繰越をお願いするものであります。

また、債務負担行為につきましては、

西岡崎駅自転車駐車場の整備に要する経費を始め 27 件の事項につきまして、それぞれ平成 30 年度当初予算に先立ち契約を早期に進めるため、債務負担行為の追加を、

PFI 手法によるこども発達センター等の整備における既存施設改修工事において、アスベストが含まれていることが判明し、除去費用を平成 30 年度に負担する必要があるため、

岡崎駅自由通路の修繕における設計業務の調査において、当初予定していました箇所以外の老朽化している箇所について、今回の工事と合わせて修繕するため、増工となる委託料を平成 30 年度以降に負担する必要があるため、債務負担行為の変更をお願いしております。

続きまして、特別会計であります、

簡易水道事業特別会計と農業集落排水事業特別会計は、職員給与費相当分を補正したことによる 施設維持管理費負担金の補正、

後期高齢者医療特別会計は、特例軽減が縮小されたことに伴い、保険料等負担金が当初の見込みを上回ることによる増額、

介護保険特別会計は、来年度の制度改正の詳細な情報が示されたことなどに伴い必要となるシステム改修委託料の増額をお願いしております。

債務負担行為につきましては、

農業集落排水事業特別会計において、水道料金と処理施設使用料の一括徴収を平成 30 年 10 月 1 日から実施するために、上下水道料金管理システムの改修に要する経費について、平成 30 年度当初予算に先立ち契約を早期に進めるため、債務負担行為の設定をお願いしております。

最後に、企業会計であります、

病院事業会計では、当初の見込みを上回ったことによる投薬・注射薬品費 及び 診療用材料費の増額、

水道事業会計では、平成 28 年度決算に基づき不要となった県補助金の返還をお願いしております。

以上が、今議会に提案をいたしました議案の概要であります。

さて、昨年 9 月に工事着手しました額田センターが、今月の 15 日に工事完了をむかえます。額田センターは、点在していた額田支所、市立額田図書館、森の総合駅、ぬかた会館を旧支所の跡地に集約して新設するもので、行政関係機能や市民交流機能、社会教育機能、また地域防災拠点機能を有した複合施設であります。この度、施設の愛称を募集したところ、418 名から 664 点の応募があり、選考委員会を設けて検討した結果、木立の中に陽が差し込む状態は、森林にとって良好な状態であり、豊かな森林を有する額田地区の発展に願いを込めて、額田センターの愛称を「こもれびかん」と決定いたしました。平成 30 年 2 月 13 日の供用開始に向けて、現在準備を進めているところでありますが、供用開始後は、額田地区のみなさまをはじめ、多くの市民のみなさまにご利用いただき、

額田地区の活性化につながるよう、利用の促進を図ってまいります。

最後に、（仮称）龍北総合運動場についてであります。11月28日に開催いたしました事業者選定委員会において、優先交渉権者を決定いたしました。今後は議会のご承認をいただきながら、平成32年7月の全面供用開始をめざし、必要な整備を行ってまいります。市民のスポーツへの関心が高まるような充実した施設にしてまいりますので、ご期待ください。

以上、御説明を申し上げますとともに、提出をいたしております諸議案につきまして、よろしく御審議の上、御議決を賜りますようお願い申し上げます。説明を終えさせていただきます。

ありがとうございました。